



Think Automation and beyond...



第73期 株主通信

第2四半期連結累計期間 (2019年4月1日~2019年9月30日)

Top Message

株主の皆さまへ

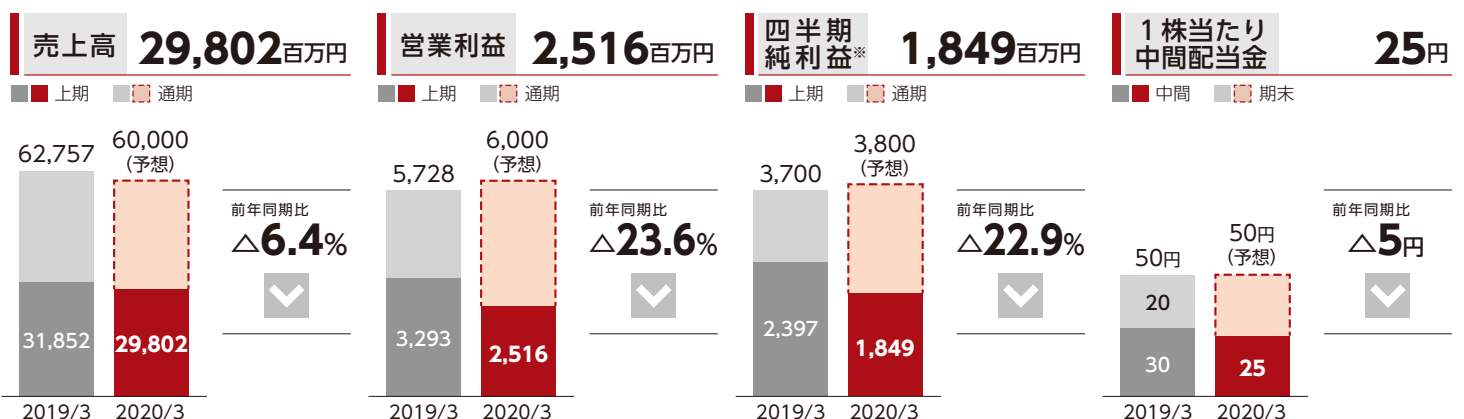
当第2四半期連結累計期間(上期)の業績は、米中貿易摩擦の影響などにより、工作機械やロボット業界における需要が減速していることに加え、円高の影響もあったことから、国内外においてHMIソリューション製品など主力製品群の売上が減少しました。この結果、売上高は298億2百万円(前年同期比6.4%減)となりました。

営業利益は、売上が減少したことなどにより、25億1千6百万円(前年同期比23.6%減)、四半期純利益は18億4千9百万円(前年同期比22.9%減)となりました。

なお、中間配当金は、1株当たり25円としております。米中貿易摩擦の影響により厳しい市場環境が続くなど、世界経済は先行き不透明な状況ではありますが、通期計画の達成に向けて全社一丸となって取り組んでまいりますので、より一層のご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

代表取締役会長兼社長
船木俊之

財務ハイライト



*親会社株主に帰属する四半期純利益

業績ハイライト

日本においては、自動認識機器などオートメーションソリューション製品が好調に推移した一方、HMIソリューション製品をはじめとする主力製品群の売上が減少しました。

海外においては、円高の影響などによりEMEAや米州において売上が減少したほか、アジア・パシフィックでは米中貿易摩擦の影響により、主に中国において盤内機器ソリューション製品を中心に総じて売上が減少しました。

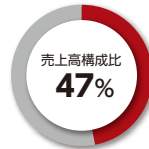
地域別売上

EMEA (欧州、中東、アフリカ)



前年同期比
5,698百万円 | $\Delta 0.3\%$

日本



前年同期比
13,884百万円 | $\Delta 3.4\%$

アジア・パシフィック



前年同期比
5,487百万円 | $\Delta 19.9\%$

米州



前年同期比
4,732百万円 | $\Delta 3.7\%$

製品別売上

HMIソリューション

前年同期比 $\Delta 7.6\%$

14,289百万円

- ・制御用操作スイッチ
- ・ジョイスティック
- ・表示灯

盤内機器ソリューション

前年同期比 $\Delta 10.7\%$

5,297百万円

- ・スイッチング電源/制御用リレー/端子台などの制御用盤内機器
- ・産業用LED照明

オートメーションソリューション

前年同期比 $+7.2\%$

4,605百万円

- ・プログラマブルコントローラ
- ・プログラマブル表示器
- ・自動認識機器

安全・防爆ソリューション

前年同期比 $\Delta 4.6\%$

3,305百万円

- ・安全関連機器
- ・防爆関連機器

システム

前年同期比 $\Delta 22.4\%$

1,303百万円

- ・セキュリティシステム
- ・各種システム

その他

前年同期比 $\Delta 2.1\%$

1,001百万円

- ・協調安全ロボットシステム事業
- ・環境・エネルギー関連事業



業界初の国内防爆検定合格品となる 防爆マットスイッチ

防爆マットスイッチの特長

- 本質安全防爆構造^{*}により、多様なシーンで安全・安心に使用可能
- マットスイッチ回路の断線検知機能を標準搭載し安全に配慮



防爆マットスイッチ



安全保持器

近年日本の生産現場では、熟練工の減少などから、安全機器の設置による労働災害の防止が喫緊の課題となっています。しかし可燃性ガスや液体が存在する化学プラントなどの危険場所では、現場の安全を確保するために通常の安全機器ではなく、防爆エリアでも使用可能な防爆製品が必要不可欠となります。

マットスイッチとは、マットを踏むことで人の侵入や存在を検知し、機械を停止するなどして安全を確保するための製品ですが、これまで防爆エリアでも使用可能な製品がありませんでした。

そこで、IDECグループの強みやノウハウを融合し、防爆化したマットスイッチと専用の安全保持器を組み合わせ、業界で初めて国内防爆検定を取得しました。最大サイズ1m×3mまで対応可能で、最大8枚まで連結できるため、現場に最適な形にカスタマイズできます。

また、この防爆マットスイッチは本質安全防爆構造^{*}となっており、自動車や半導体製造装置、食品・医薬機械のほか、印刷業界や化学プラントなど、幅広い業界における産業事故防止に貢献し、安全・安心な生産現場を実現します。

^{*}本質安全防爆構造：正常時および事故時に発生する電気火花、または高温部により、爆発性ガスに点火しないことが公的機関において確認されたエネルギー制限構造。

Point!



【アプリケーション例】

輪転機や巻取り機などでの人の存在検知

特集

社員の子どもを対象に子ども参観日を実施

2019年7月から8月にかけて大阪本社、滝野事業所（兵庫県）、中国の蘇州和泉電気子ども参観日を行いました。子どもたちが会社を訪れることで、両親の仕事への理解や家族内でのコミュニケーションを深めてもらうと同時に、家族と会社の仲間との一体感を促進し、社員が働きやすい環境を醸成することなどを目的に実施しています。

各社の若手スタッフが中心となってイベントの企画立案から運営を担当し、社内見学やIDEC製品を使ったものづくり体験等、さまざまなイベントを行いました。参加した子どもたちからは「楽しかった」「また来たい」等の嬉しいコメントをいただくことができ、職場に笑顔があふれる一日となりました。

今後もIDECグループの全社員がいきいきと安心して働くことができ、「家庭」と「仕事」を両立できる、ライフワークバランスを実現する働きやすい職場づくりを推進していきます。



工場見学

蘇州
和泉電気



滝野
事業所

ものづくり体験



本社での集合写真



厚生棟内に設置されている
ボルダリング体験

大阪本社



環境クイズ大会

アSEMBルセンターを開設

2019年5月に、各拠点に分散していたアSEMBル（製品の組み立て）機能を集約したアSEMBルセンターを、IDEC亀野物流センターの隣接地に開設しました。

グループ会社であるウェルキャットのウェアラブルターミナルを導入し、ピッキング作業の効率化やミスの防止を実現するとともに、RFIDカードやタブレットを活用することで、国籍や熟練度に関係なく、誰でも簡単に間違いなく組み立てられる仕組みづくりを構築するなど、効率化と生産性の向上を図っています。

IDECはこれからも、業務品質の改善と、お客さまへのサービスレベルの向上に取り組んでいきます。



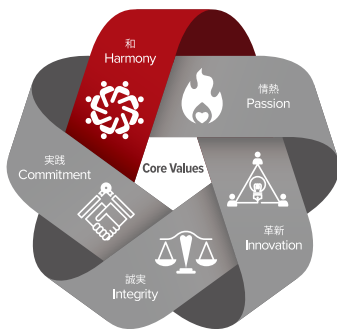
ウェアラブルターミナルを導入し
作業効率を向上

協働ロボットに加え、AMRの提案・導入推進により課題解決に貢献

協働ロボットを活用したシステム構築などのインテグレーション事業を展開する、グループ会社のIDECファクトリーソリューションズ株式会社は、AMR（人協調型自律移動ロボット）の専門メーカーで世界トップシェアを誇るMiR社と、2019年9月に日本における販売代理店契約を締結し、販売を開始しました。

AMRは、ガイド無しで人や障害物を自動的に回避し、自律走行できるロボットです。人手不足やグローバル化の推進などにより、生産性向上などの課題を抱える日本の製造業では、製造ラインへの協働ロボットシステムの導入が進んでいます。さらなる自動化推進に向けて協働ロボットと連動した自動搬送システムのニーズが増すと予想されます。

今後は協働ロボットシステムに加え、AMRの提案・導入を積極的に推進することで、製造現場の課題解決に貢献していきます。



Core Values 私たちが共有すべき価値観

真のグローバル企業を目指していくための新しい理念として『The IDEC Way』を制定しました。



Harmony
和

ビジョン実現のために
全てのステークホルダー
と協調する。



Passion
情熱

常に情熱と誇りを持って、
楽しく最高のパフォー
マンスを追求する。



Innovation
革新

お互いの個性を活かし、
失敗を恐れず挑戦する
ことで、進化し続ける。



Integrity
誠実

何事にも真摯に向き合い、
誠実・公正に行動することで、
信頼される存在であり続ける。



Commitment
実践

オーナーシップを持ち、
スピーディーかつ効率的に
それぞれの役割を遂行する。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
配当金受領株主 確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
事務取扱場所	証券代行部
お問い合わせ先	☎ 0120-782-031 (受付時間 9:00~17:00 土日祝日を除く)
公告の方法	電子公告により行います。 http://jp.idec.com/ja/aboutIDEC/ir/stockholder_info ただし、電子公告によることができない事故その他の やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に 掲載します。

●株主さまの住所変更、買取・買増請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にお問い合わせください。

IDEC公式 Facebook



IDECグループの事業活動や製品などを幅広くご紹介しています。ぜひご覧ください。

<https://www.facebook.com/IDEC.Japan/>